

特定研究プログラムへの応募手順

－ デュー・デリジェンス（DD）及びリスクマネジメントの実施 －

<https://www.orsd.okayama-u.ac.jp/kitei/#kitei07>

- ① 応募を予定する研究者（PI）は、担当事務/所属長に応募予定の旨を報告の上、「研究セキュリティのチェックリスト【特定研究開発プログラムに参加する予定の研究者向け】」を参照し、応募要領に示す、デュー・デリジェンスの実施に必要な情報*を添え“研究インテグリティ相談窓口”<integrity@adm.okayama-u.ac.jp>を經由して、研究インテグリティ・マネジメント統括責任者に、応募予定の申出を行う。※ 自己申告書・同意書・宣誓書、同関係者分、質問票回答案など
- ② 応募を予定する研究者（PI）が応募した場合、応募書類の写しを研究インテグリティ・マネジメント統括責任者に送付するものとする。応募をしなかった場合は、その旨を研究インテグリティ・マネジメント統括責任者に報告する。
- ③ 研究インテグリティ・マネジメント統括責任者は、安全保障輸出管理統括責任者をして、安全保障輸出管理本部チームによるデュー・デリジェンスの実施を要請し、その結果の報告を受ける。
- ④ 研究インテグリティ・マネジメント統括責任者は、上記③の結果報告を受けて、研究インテグリティ・マネジメント専門部会及び研究インテグリティ・マネジメント委員会において、リスクアセスメントを実施し、リスク軽減策を検討させる。
- ⑤ 研究インテグリティ・マネジメント統括責任者は、上記④の検討結果に基づき、応募を予定する研究者（PI）、担当事務、所属長等らと相談の上、リスク軽減措置案を策定するものとする。
- ⑥ 研究インテグリティ・マネジメント統括責任者は、所属長を經由して、応募した研究者（PI）に、デュー・デリジェンスの結果及びリスク軽減措置策を通知する。
- ⑦ 応募した研究者（PI）は、応募結果を担当事務/所属長に報告の上、研究インテグリティ・マネジメント統括責任者に報告しなければならない。
- ⑧ 採択された場合は、研究者（PI）及び所属長は、リスク軽減措置の実施及び継続的モニタリングを実施し、その内容を、適宜、研究インテグリティ・マネジメント統括責任者に報告するものとする。
- ⑨ 応募者は、「研究セキュリティに関する質問票」の回答を作成し、提出する。

※ 応募を予定する研究者がCo-PIの場合は、上記に倣って手続きを行うものとする。

特定研究プログラムへの応募手順

－ デュー・デリジェンス（DD）及びリスクマネジメントの実施 －

